

浙江省 2017 年 4 月高等教育自学考试

日语阅读(一) 试题

课程代码:00843

请考生按规定用笔将所有试题的答案涂、写在答题纸上。

选择题部分

注意事项:

1. 答题前,考生务必将自己的考试课程名称、姓名、准考证号用黑色字迹的签字笔或钢笔填写在答题纸规定的位置上。
2. 每小题选出答案后,用 2B 铅笔把答题纸上对应题目的答案标号涂黑。如需改动,用橡皮擦干净后,再选涂其他答案标号。不能答在试题卷上。

一、 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。(20 点)

文章(一)

わたしのうちに今、ブラジルのアナさんがホームステイしています。アナさんがかぜをひいたとき、母は「かぜなんだから、シャワーを浴びたり、お風呂に入ったりしたらだめよ。」と言いました。アナさんは「どうしていけないかわかりません。病気のときは清潔が大切だし、わたしのうちでは熱が下がるようにシャワーを浴びたり、ぬるいお湯に入ったりします。」と言いました。それを聞いて、わたしたちはびっくりしました。熱があったり、かぜをひいたりしているときは、お風呂に入らないほうがいいと信じていたからです。学校で友達に聞いてみましたが、みんな「お風呂に入らないほうがいいと思う。」と言いました。どうしてそう思うか、聞きました。「常識だよ。子供のときから、いつも言われたよ。」わたしはどうしてそんな常識ができたか、調べてみました。

昔、日本の家は冬とても寒かったので、熱いお風呂に肩まで入って体を温める習慣ができました。熱いお風呂は気持ちがいいですが、長く入ると、疲れます。体の調子が悪いとき、お風呂に入って疲れると、病気がひどくなります。それで、かぜのときや熱があるときは、お風呂に入ってはいけないと思うようになりました。今は家の中も暖かいし、シャワーもあるし、ほとんど問題はありますが、昔の常識のとおりに行っている人が多いのです。

食べ物について 昔から言われている常識もあります。「うなぎと梅干」「すいかとてんぷら」などはいっしょに食べると、おなかを壊すと言われています。医学的に正しいものはほとんどないのですが、多くの人がまだ信じています。

生活が変わっても、昔の常識をそのまま信じているのは変です。時々その常識が正しいかどうか、どうしてその常識ができたか、考えてみたほうがいいでしょう。

問い 文章の内容と合っている文に A をつけ、合っていない文に B をつけなさい。(2 × 5 = 10 点) 在答题纸相应位置填涂。

1. () かぜのときや熱が高いとき、お風呂に入らないのは世界中の常識だ。
2. () 熱があるとき、ぬるいお風呂に入って、体の熱を下げようと思う人がいる。
3. () うなぎと梅干をいっしょに食べても、病気にならない。
4. () 生活が変わっても、常識はなかなか変わらない。
5. () 学校の友達は小さい時から「かぜをひいたとき、お風呂に入ってはいけない」といつも言われたから、それが常識だと思っている。

文章 (二)

私のバイト先私のバイト先のレストランにも、中国人女性留学生が働いています。彼女は昼間、日本語を学び、夕方から夜中、あるいは明け方まで働いています。私はウェートレス、彼女は皿洗い、と仕事は別なのですが、店長と彼女のケンカは何度も目撃しています。ケンカの原因は店長であり、彼女の①スケジュールに関係なく、人手が足りないと彼女を出勤日にしてしまうことです。

彼女は以前に何度も「②こんな店をやめる」といって店を飛び出していましたが、片言の日本語しか話せない彼女を雇ってしまうのは難しく、生活にもかかっているの、二、三日ですぐ戻ってきました。

店長も③それがわかっていて「やめたければ、やめていいんだよ」と冷たく言います。従業員はみんな見て見ぬふりです。

④そういう私も心では「ひどい」と思ってもせっかくなれてきて、ほかに不満もなくやっているこのバイト先で問題を起こしたくないと、店長に話す勇気のない人間です。

ずるいかもしれませんが、バイトの行き帰りに⑤不満を聞いて上げることしか今の私にはできません。

6. ①「スケジュール」の意味は次のどれか。(2 点)

- A 仕事 B 勉強 C 予定表 D 期待

7. ②「こんな店」はどの店か。(2 点)

- A 私のバイト先のレストラン B 人手の足りない店
C それから彼女を雇ってもらう店 D 店長のある店

8. ③「それ」は何を指しているか。(2 点)

- A 彼女は日本語ができないこと B 彼女がきつと戻ってくること
C 彼女は店をやめること D 彼女のスケジュール

9. ④「そういう私」はどういう私か。(2 点)

- A 心では「ひどい」と思っている私 B 勇気のない私
C 見てみぬふりをする私 D 問題を起こしたくない私

10. ここの⑤「不満」はだれの不満か。(2 点)

- A 中国人女性留学生 B 私
C 店長 D ほかの従業員

二、 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。(20 点)

人口はなぜ、増えたり減ったりするのだろうか？

たとえば、社会が成長する段階にあるときは、産業技術も①急速に発達して、その社会が養うことのできる人数が増えるため、人口は増える。しかし、大人になれば身体の成長が止まるように、社会がある程度成長して人々が今の生活に満足するようになると、やがて技術の進歩も止まり、社会が受け入れられる人口の数も少なくなる。やがて社会全体の人口も、自然に減っていくのである。

日本でも江戸時代の初期のころは、社会が安定していて、農業の技術も急速に進歩した。人口は1200万人から120年の間に3100万人まで、一気に3倍近くなったと言われている。が、中期になって、技術が一定レベルに達すると人口が減少し始めて、明治維新までほとんど増えなかったのである。その後、近代工業文明が発展し、一定レベルに達した現在も、人口が増えなくなった状態だと言われている。

そして、2005年、ついに日本の人口は減少し始めた。このまま行けば、50年後には、半分の人口になってしまうと言われている。確かに、これまで以上に日本の経済が発展することは考えられないだろう。

厚生労働省の発表では、2004年の合計特殊出生率は1.289で、過去最低の記録であった。②少子化は進む一方で、反対に65歳以上の高齢者は増える(a) 一方だ。5人に1人は③高齢者と言われる日本は、まさに少子高齢化社会なのである。

このように人口が減少していく社会では、考え方を変える必要がある。「少子高齢化ではなく、『増子中年化』と考えよう」と提案するのは古田隆彦、青森大学教授。

高齢化といっても、平均寿命が大きく延びているため、今の60歳の人の体力や知力は、昔の人の40～50歳ぐらいと同じである。(ア)、60歳を過ぎてもまだ老人ではなく、中年だということだ。また、④寿命が延びている分だけ、少年期も延びている。つまり、生まれてから25歳ぐらいまでが「子供」になるというのである。それまでは、社会に出る前の勉強をしなければならないということだ。

増えた「中年たち」には働く場所を用意すれば、労働力は減らないだろう。また、増えた「子どもたち」がじっくり学べる場所を用意すれば、専門知識も高まり、日本経済の⑤きょうそう力も高まるにちがいない。

出生率の低下についても、男性の⑥いくじ参加を進めて、女性が仕事と子育ての両方を安心してできるようにすれば、男女差別のない社会を作るきっかけになるだろう。

少子高齢化の進んだ日本が、新しいシステムを作ることができれば、きっと国際影響力も増すことだろう。日本の社会は、今、大きく変わろうとしているのである。

(注) 中年：40歳～50歳後半の人のこと

問 下線①～④の語はどのように読むか、その読み方を A～D の中から一つ選びなさい。(1×4=4点)

11. 急速 A きゅうそく B きゅうぞく C きゅそく D ぎゅぞく
12. 少子化 A しょうこか B しょじか C しょうしか D しょこか
13. 高齢者 A こうれしゃ B こうれいしゃ C これしゃ D これいしゃ
14. 寿命 A しゅめい B じゅめい C じゅみょう D しゅみょう

問 下線⑤、⑥の語はどのような漢字になるか、A～D の中から一つ選びなさい。(1×2=2点)

15. きょうそう A 競走 B 競争 C 強壮 D 狂想
16. いくじ A 幾時 B 育児 C 生地 D 生子

17. (a)「一方」の使い方と同じものを一つ選びなさい。(2点)

- A 老人が増える一方で、子供の数が減ってきている。
B ほめる一方、悪口を言う。
C 家賃の高さ、物価の上昇、公害など、東京は住みにくくなる一方だ。
D 工業を発展させる一方、農業も発展させなければならない。

18. 筆者は、人口が増える原因は何だと言っているか。(2点)

- A 人々が今の生活に満足するから。
B 産業技術が急速に発達するから。
C 社会が受け入れられる人の数が減るから。
D 技術の進歩はやがて止まるから。

19. 江戸時代の日本の人口はどうだったか。(2点)

- A 初期から終わりまで増えつづけた。
B 初期から中期まで急速に増え、その後もゆっくり増えつづけた。
C 初期から中期まで急速に増えたが、その後は増えなかった。
D 初期から中期まで増えつづけたが、その後は減る一方だった。

20. 現在の日本の人口はどのような状態ですか。(2点)

- A 子供も高齢者も減る一方で、ついに全体の人口が減少に転じた。
B 子供も高齢者も増える一方なので、全体の人口は増え続けている。
C 子供は減る一方だが、高齢者は増え続けているため、全体の人口は増え続けている。
D 高齢者は増え続けているが、子供が減る一方のため、ついに全体の人口が減少に転じた。

21. 「増子中年化」とは、どういう意味か。(2点)

- A 子供を増やし、老人だけでなく中年も増やすべきだという考え方。
B 寿命が延びているため、少年期も中年期も伸びているという考え方。
C 都市では、少年の人口も中年の人口も実際に増えているということ。
D 少子高齢化社会はやがて増子中年化社会に変わるだろうということ。

22. (ア) に入る最も適当な言葉はどれか。(2点)

- A つまり B それが C さて D しかも

23. 筆者の主張と合っているものはどれか。(2点)

- A 今後、労働人口が減少するため、日本経済の競争力は弱まるにちがいない。
B 人口が減少していく社会では、新しい考え方が必要である。
C 女性差別のない社会を作れば、子供の数も増えるにちがいない。
D 少子高齢化を解決するためには、女性が子育てをしなければならない。

三、 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。(25点)

大陸が動く、そんなことがあるのだろうか。

今から約七十年前、アルフレッド＝ウェゲナーというドイツの学者は、世界地図を見ながら(ア) 不思議な事実を発見した。アフリカ大陸と南アメリカ大陸とを切りぬいて並べてみ(イ) たら、ほぼ(a) とくっ付いてしまうではないか。

これは、偶然ではないと思った彼は、次のような考えを発表した。「かつて、アフリカと南アメリカとは、ひと続きの大陸だった。それが、(b) 二つに分かれて動き始め、今では何千キロメートルも離れてしまった。それだけでなく、もともと世界中の大陸は、みな一つにまとまっていたのだが、しだいに離れ離れになっていったのだ。」と。いわゆる(ウ) 「大陸移動説」である。

ところが、この①大胆な考えに対して、当時の多くの学者たちは賛成しなかった。(c) どんない力が大陸を動かしているのか、はっきりしなかったからである。「大陸移動説」は、単なる②空想にすぎないということで、(d) 忘れられていった。

しかし、現代になって、地球の観測や研究が盛んになるにつれて、一度見捨てられた「大陸移動説」が、(e) よみがえったのである。

広大な大西洋の中央部には、長さ一万数キロメートルに及ぶ海底③山脈が、(f) (エ) 南北に走っている。その頂きを、深い④割目が⑤縦に⑥貫ぬいて続いている。そして、この割目の近くではいつも地震が起こっていて、その辺りの海底温度は、他の場所に比べて⑦遥かに高い。観測の結果、このようなことが明らかになってきた。

一方、海底を造っている岩石の調査も進んだ。その結果、どれも(g) 同じように見える岩石にも、実は年齢があり、海底山脈に近い⑧岩石は若く、遠く離れるにつれてしだいに年を取っているということが分かった。

これらの事実は何を物語っているのだろうか。今日では、次のように考えられるようになった。

地球の内部から、熱いものの流れが、海底山脈の谷の所に沸き上がってきて、新しい海底を造り出している、新しく生まれた海底は、左右に広がっていく熱いものの流れに乗って、(オ) しだいに山脈から離れていく。つまり、海底は動いているのだ。一年間に数センチメートルというゆっくりした速度で。

アフリカと南アメリカも、元はひと続きだったのが、動き広がる海底に乗って現在の位置まで動いてきたのである。そして、おそらく、地球上の大陸は、ウェゲナーが言ったように、元は一つだったに違いない。大陸は、動いているのである。

問 下線①～⑧の語はどのように読むか、A～Dの中から一つ選びなさい。(1×8= 点)

24. ①大胆 A だいたん B たいだん C おおたん D おおだん
 25. ②空想 A からそう B くうそう C からおもい D くうおもい
 26. ③山脈 A やまみやく B さんびやく C さんみやく D やまびやく
 27. ④割目 A わりめ B わりもく C われもく D われめ
 28. ⑤縦 A たて B よこ C じゅう D だて
 29. ⑥貫ぬいて A かんぬいて B つらぬいて C つぬいて D がんぬいて
 30. ⑦遥か A ようか B とおか C はるか D よか
 31. ⑧岩石 A かんせき B せきがん C がんせき D せきかん

問 文中の(a)～(g)に入る最も適当なものを一つ選びなさい。(1×7=7点)

32. (a) A おおよそ B ぴったり C ちょっと D だいたい
 33. (b) A すでに B すぐ C やがて D さっそく
 34. (c) A いったい B だいたい C どうして D なぜ
 35. (d) A だから B ますます C もっと D しだいに
 36. (e) A 再び B もう C まだ D もっと
 37. (f) A だいぶ B おおよそ C 多く D ほぼ
 38. (g) A 少しも B ぜんぜん C 突然 D みな

39. (ア)「不思議な事実」とは何か。(2点)

- A アフリカ大陸と南アメリカ大陸とくっ付いている。
 B 七十年からアフリカ大陸と南アメリカ大陸とくっ付いてしまった。
 C 世界地図を切り抜いて、アフリカ大陸と南アメリカ大陸が繋ぎあって、ひと続きだった。
 D 世界地図を切り抜いて、アフリカ大陸と南アメリカ大陸が二つになった。

40. (イ)「たら」の使い方と同じ文を一つ選びなさい。(2点)

- A もし、いい雑誌があったら、買ってきてください。
 B 夏休みになったら、国へ帰ります。
 C もう10時ですよ。ひと休みしたらどうですか。
 D デパートへ行ったら、今日は休みでした。

41. (ウ)「大陸移動説」とは次の中のどれか。(2点)

- A アフリカ大陸は南アメリカ大陸とくっ付いてしまった。
 B 世界の大陸はもともと1つ続きの大陸だった。
 C 世界の大陸はもともと離れ離れになっていた。
 D 大陸は七十年前から動き出した。

42. (エ)「南北に走っている」の「走る」とはどういう意味か。(2点)

- A 貫く B 進む C 駆ける D 走行する

43. (オ)「しだいに山脈から離れていく」ものはどれか。(2点)

- A 海底 B 岩石 C 大陸 D 熱いものの流れ

非选择题部分

注意事项:

用黑色字迹的签字笔或钢笔将答案写在答题纸上,不能答在试题卷上。

四、次の文章 1、2 を中国語に訳しなさい。(35点)

44. 昔、中国からの使節が日本に来て、瀬戸内海を船で渡っている時、こう言ったそう。「日本にもずいぶん広い川がありますね」これは何という川ですか。

黄河や揚子江など、広大な川を見慣れた中国の人が、瀬戸内海を川だと思ったのも無理はないだろう。しかし、この言葉を聴いて、その場にいた日本人は驚いたに違いない。それほど中国の川は広大なのか、また、中国の自然と比べて、日本の自然はそれほど小さいものなのか、と思ったことだろう。

中国人だけではない。あるアメリカ人は日本の川を見て、「これは川ではない。滝だ。」と言ったそう。日本の川は幅が狭く、流れの急な所が多いので、そんな感想を抱いたらしい。(20点)

45. 主人をなくしてから、わたしは外に出るとき時計を持っていかないことにした。パートに出るときにもそうした。初めは少し不便に感じることもあったが、慣れてくると不便どころか、かえって生活にゆとりさえ出てきた。時計を持たなくなったからと言って、時間のことぜんぜん考えずに生活しているわけではないし、身の回りに時計が一つもないわけでもない。わたしの部屋には目覚まし時計があるし、ビデオや電子レンジ、それに炊飯器や全自動洗濯機にまでデジタル表示の時計が付いている。(15点)